

NO.
123

黒木地区コミ協だより

やどめ



祁答院町の人口

男 1,367人 女 1,493人 計 2,860人 世帯数 1,517世帯

黒木地区の人口

男 256人 女 296人 計 552人 世帯数 288世帯
(12月1日現在)

新年のあいさつ

黒木地区コミュニティ協議会会長 内ノ倉 正己



新年あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。今年も昨年に増して健康で安心・安全な暮らしをご祈念します。

昨年は、米大リーグ・ドジャースの大谷翔平選手がメジャー史上初の「50本塁打、50盗塁」を達成。ナショナル・リーグの本塁打王と打点王の2冠に加え、最優秀選手(MVP)にも選出されるなど圧倒的な輝きを放った。

夏季五輪パリ大会が開催され、日本は海外開催の夏季五輪で過去最多となるメダル45個(金20、銀12、銅13)を獲得。国・地域別の金メダル数では米国、中国の40個に次ぐ3位で、総数でも6位だった。体操男子の団体総合決勝で、日本は最終種目の鉄棒で中国を逆転して優勝。岡慎之助選手は個人総合、種目別鉄棒でも金を獲得した。また、馬術は総合馬術団体で92年ぶりのメダルとなる銅を獲得し、選手らは平均年齢が40歳を超える自分たちを「初老ジャパン」と呼ぶ話題とがあり、元気や希望を抱くような瞬間があり「挑戦や頑張ろう」という気になりました。

地区では、3月16日(土)に黒木小学校閉校式、閉校記念碑の除幕式、惜別の会(お別れの会)を卒業生や黒木小学校にゆかりのある皆様より、多額の協賛金をいただき、「閉校記念碑建立」「記念誌の作成」ができて「ありがとう黒木小学校」のイベントが盛大に開催することができました。

閉校後の小学校の利活用について協議してきましたが、予定した企業より「校舎の老朽化により改修費の負担が大きく、周辺の管理等が厳しいので利用は希望しない。」との回答があったため、これからは地区外の知人、企業等で利活用したい希望者へ紹介していただきます。また、ご意見ありましたらお知らせください。そして小学校の建物周辺の清掃作業を市から委託を受け地区コミで昨年より年3回行っています。利活用の希望が無い場合、今後も続くようでありますので、皆様のご協力をよろしくお願いします。

小学生は、「黒木魂」を胸に「黒木っ子」としての誇りを持ち、祁答院小学校へ通学バスで通い、仲間との友情を深めながら切磋琢磨しています。見かけた際には励ましのお声掛けをお願いします。

今年は「2025大阪・関西万博」が4月13日～10月13日に開催され「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、世界各国から最新技術や文化が集まる国際的なイベント、「東京2025世界陸上競技選手権大会」が2025年9月13日～21日200か国・地域から2000人以上の選手が参加するイベント等があるそうで心が踊ります。楽しみにしています。皆さんはどうか。

最後に、地区コミュニティ協議会は、皆様ひとりひとりの協力により運営されています。本年もコロナ等の感染症等に負けず、黒木のイメージキャラクター「クロちゃん」と一緒に、地域の活性化のため、多くの地区民参加による「元気のある町づくり」を推進しますので、一年間どうぞ指導ご協力よろしくお願いします。

消防黒木分団表彰者紹介と火災予防について

「令和7年消防出初式」が令和7年1月11日(土)に西開聞町川内川河川敷で開催。この度、消防団活動に長年貢献された団員への表彰もおこなわれます。黒木分団より5名の方が表彰されます。日頃の団員の皆様の活動に感謝し、今回表彰された方々をご紹介します。

また、全国的に火災の発生件数は12月～3月頃が最も多くなるそうです。この時期は空気が乾燥したり強風が吹いたりするため、火災の発生・延焼に特に注意が必要です。

今後、畔焼きなど各自治会でも計画されていると思いますが、畔焼き・草焼きの火災は慣れや慢心が一番の発生原因だといわれています。風の強い日は避け、一人で行わずできるだけ多人数で行い、しっかりと消火準備をしてから一気に広範囲をせず小分けに火入れを行うようにしてください。また、火入れ前には祁答院分署(21-8620)への連絡をお願いします。私達も火災予防に努めていきましょう!!

薩摩支部長表彰(15年)

安徳 様
米澤 様
高柳 様

県知事表彰・勤続章(10年)

高柳 様
永野 様

受賞おめでとうございます

おねがい

以前、黒木小学校で取り組んでいたエコキャップの回収をコミセンでもして欲しいとのご要望を多数いただきましたので現在コミセンで回収しています。(事務室窓口近くに回収箱を設置中)回収したエコキャップは社会福祉協議会を通じリサイクル資源として売却され収益金がJCVへ寄付され、ワクチンの購入費となり世界中の支援を必要とする子どもたちへ届けられます。(860個で約20円)対象となるのはペットボトルのキャップのみ。調味料や洗剤等の蓋、通常サイズより大きいものや汚れていたり濡れているものは対象外です。皆様のご協力をお願いします。

第65回祁答院地域一周駅伝競走大会 黒木地区4連覇達成!!

令和6年12月7日(土)に、駅伝競走大会が開催され黒木地区が49分21秒という記録で優勝、見事4連覇を達成しました。(そのうち区間新記録1名・区間賞4名)

体育健康福祉部長の藤井監督と安徳スポーツ推進員を中心に選手選考や練習、試走を行い大会当日までたくさんサポートいただきました。また、なんといっても選手の皆さんの普段からの努力によってもたらされた結果であることは間違いありません。

熱い声援を受け、旧蘭牟田小学校前をスタートし、ゴールの黒木地区コミュニティセンター前までの11区間、14.5キロ。立ち上がりこそ他地区との走力が拮抗し苦しい展開となりましたが、選手ひとりひとりが粘りの走りを見せ、3区松山さん、5区野村さん、6区野村さんが一人ずつ追い抜き、徐々に順位を上げていく展開を披露。7区松山さんで1位となり、更に8区の丸山さんが区間新記録の走りでも区間2位と32秒の差をつけ、そのままの勢いで後続の選手たちがトップをキープしながら、最後までしっかりと襷をつなぎ、11区の萩木場さんが安定の走りでもゴール。今回は、厳しい状況での闘いでしたが、最終的には準優勝の蘭牟田地区と42秒差での優勝となりました。

今回の駅伝大会に携わっていただいた選手、役員、スタッフ、応援して下さった地域の皆様に厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

大会結果		
優勝	黒木	
準優勝	蘭牟田	
3位	大村	躍進の部2位
4位	轟	躍進の部1位
5位	上手	

選手紹介 (敬称略)		
1区	高柳	
2区	内村	
3区	松山	区間賞
4区	吉住	
5区	野村	
6区	野村	区間賞
7区	松山	区間賞
8区	丸山	区間新・区間賞
9区	藤井	
10区	松山	
11区	萩木場	区間賞



第15回黒木の暮れ市開催

令和6年12月21日(土)にコミュニティセンター前駐車場で黒木の暮れ市を開催しました。当日は時より小雨が降ったり日が差したりという中での開催となりましたが、約250名の来場者があり賑わいました。

軽トラ市には地元の皆さんが育てた新鮮な野菜や花などが並び、恒例となっているふるまいの豚汁は地域の皆さんが提供して下さった野菜などを使って作られ、野菜たっぷり美味しくと大好評でした。

舞台では黒木鷹踊り、薩摩中央高校ダンス部・祁答院中学校吹奏楽部の皆さんが盛り上げて下さいました。

開催にあたり前日の準備から当日の運営に至るまで地域づくり部会を中心に女性部、青壮年部、自治会長、黒木地区子ども会をはじめ、たくさんの皆様にご協力をいただきありがとうございました。



行事予定

〇1月11日(土)
市消防出初式 8:35~ 消防団感謝のつどい 14:00~
〇1月19日(日)
ふるさと歩こう会 9:00~ ※元気度アップ事業対象
〇1月25日(土)~2月24日(月)
地区畔焼き

〇1月25日(土)
弘花段 丸木橋周辺管理作業
コスモスふれあい食堂in黒木(コミュニティ食堂) 10:30~
〇2月1日(土)
木場の棚田管理作業
〇2月2日(日)
一人暮らし見守り活動(80歳以上) 9:00~

